



# ゆり糸組だより



暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。そんな中でも、寒さを感じさせず、思いきり体を動かす子ども達。

令和5年2月20日  
ときわ保育園  
担当 鈴木(美)

朝のローテーション後のなわとびでは、以前よりも跳べる回数や跳び方の種類も増えてきました。保育者も一緒に競争をしますが、体力の差に惨敗…。引き続き、体調に気を付け、元気に過ごしていきたいと思います。

先日行なわれた節分の鬼のお面製作では、形や色、材料選びなど、全て自分達で考えて作りました。「強い鬼にしたいから、歯をいっぱい作るう。」「髪の毛はお花紙でフワフワにしたい。」などアイデアをどんどん出し合い、それを形にしていく様子に成長を感じます。個性豊かなお面を被った豆まきは、とても盛り上がりました。

さて、卒園式の練習も始まり「もうすぐ小学生になる」という期待が強くなったように思います。生活面でも時間を決めると、時計を見ながら行動したり、まだ気付いてない子に「もうすぐ時間だよ。」と教え合う姿も見られ頼もしいと感じる日々です。

園生活も残りわずかとなりましたが、毎日が楽しいと思える、笑いっぱい保育をしていきたいです。

